



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。今回は、「**原子力総合シンポジウム**」開催のお知らせです。

「原子力総合シンポジウム2011」開催のご案内

テーマ「原子力安全の再構築－東日本大震災を踏まえて－」

中長期的視点から福島第一原子力発電所事故の状況、今後の地域復興にかかわる進め方の提示、原子力安全の再構築等について、日本学術会議総合工学委員会主催、関連学協会が協力のうえ、各界の識者を交えて総合的に議論いたします。

日時： 2011年10月19日(水) 10:00～17:00

会場： 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34) <http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

プログラム:

午前の部 司会： 二ノ方 壽(東京工業大学)

開会の辞(10:00-10:05)

矢川 元基(原子力安全研究協会)

挨拶(10:05-10:25)

日本学術会議会長

(1) 原子力事故とその対応(10:25-10:50)

成合 英樹(筑波大学名誉教授)

(2) 原子力事故評価と今後の対応(10:50-11:15)

澤田 隆(東京大学)

(3) 地震と津波評価(11:15-11:40)

入倉 孝次郎(京都大学名誉教授)

—————昼 休(11:40-13:00)—————

午後の部 司会： 成合 英樹(筑波大学名誉教授)

(4) 航空事事故例から原子力発電所の安全を考える(13:00-13:30) 垣本 由紀子(立正大学)

(5) 放射線の分布と影響(13:30-14:00)

柴田 徳思(日本原子力研究開発機構)

(6) 放射線・放射能と除去回復(14:00-14:30)

田中 知(東京大学)

—————休 憩(14:30-14:45)—————

(7) 原子力安全の再構築(パネルディスカッション)(14:45-16:55)

司会： 矢川 元基(原子力安全研究協会)

パネリスト： 白鳥 正樹(横浜国立大学)、木下 富雄(京都大学名誉教授)、
広瀬 忠弘(東京女子大学名誉教授)、松岡 猛(宇都宮大学)、
井上 孝太郎(科学技術振興機構)

閉会挨拶(16:55-17:00)

田中 知(日本原子力学会)

本シンポジウムの取材申込みについて

○氏名 ○所属組織 ○E-mail アドレス ○携帯電話番号 ○取材人数(記者、カメラマン、TV カメラの台数) を、10月17日(月)までに下記へお申し込みください。

なお、取材希望が多い場合、1社の人数を制限させていただくことがあります。

本件に関する取材等お問合せ先

日本原子力学会事務局(富田) TEL: 03-3508-1261